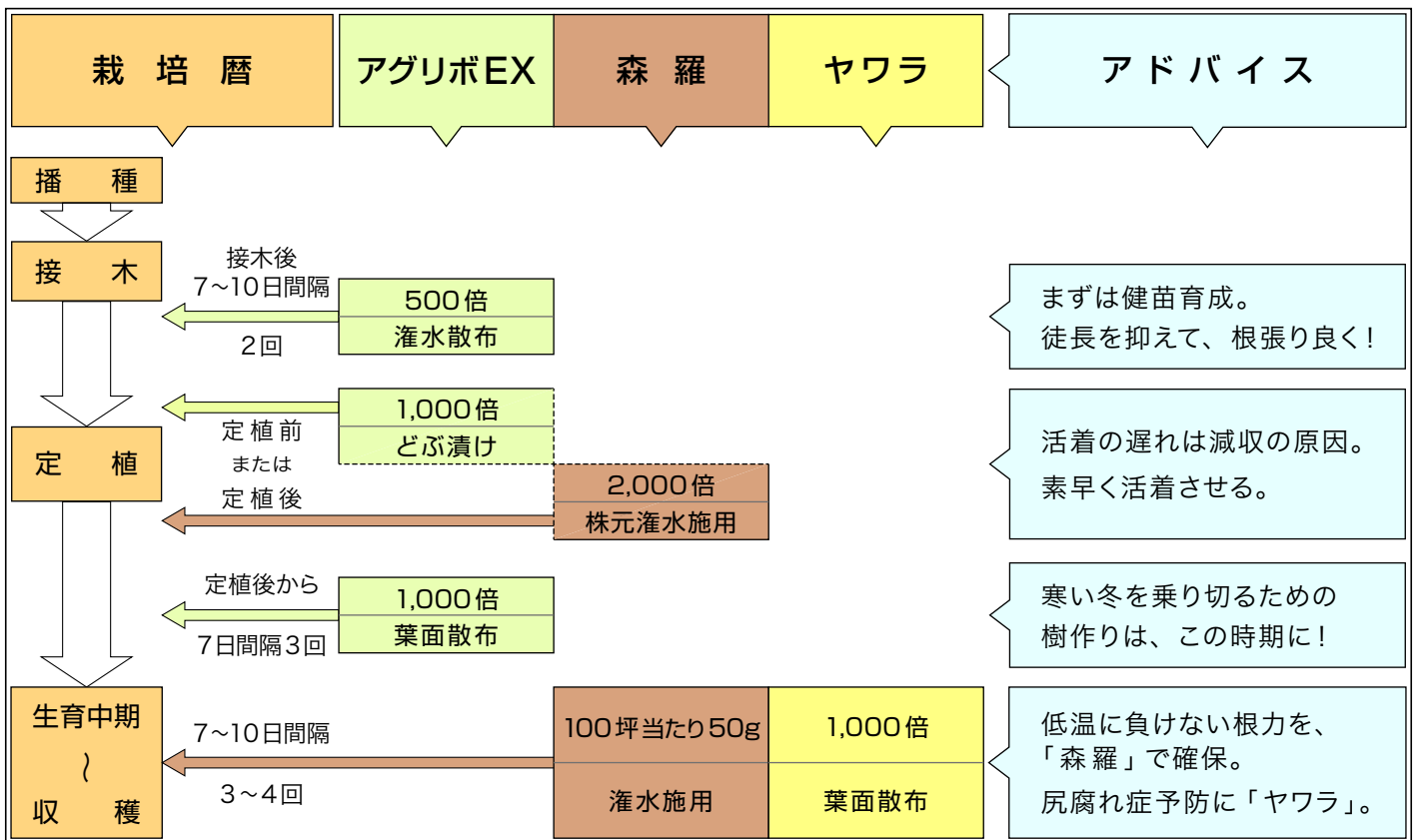


アグリボこよみ 促成・半促成トマト

2012.03

定植後の活着と発根。そして、低温期の根の活性。

トマトは定植時のショックがしやすい作物なので、スムーズに活着させ定植後の生育を充実させてください。促成・半促成栽培は樹に負担がかかる時期に低温期を迎えるため、その時期の根の活性にも注意してください。



ホルモン剤の単果処理

時に、「アグリボEX」を1,000倍で、ホルモン剤(通常濃度)と混用してください。果実の大きさを揃える効果があります。

根の活性に、森羅！

地温が低く根の活性が悪い時には、「森羅」を100坪当たり50g、月2回程度灌水施用してください。

尻腐れ予防に、ヤワラ！

「アグリボEX」を散布する際には、即効性・移行性に優れたカルシウム剤「ヤワラ」を1,000倍で加用してください。

天候不順が予想される場合、「アグリボEX」の代わりに「光触媒」入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボEX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、「展着促進材」(界面活性剤・トレハロース)入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ
ご相談 **0120-187-183** 相談室

AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328